

予算特別委員会資料

平成 2 6 年 度

一般会計当初予算（案）施策の概要

【企画管理部】

2 款 総務費

科 目	主要な施策	施 策 の 内 容
1 項 総務管理費		
1 目 一般管理費	○特別職給与費 (人事課) 48,831 千円 【財源内訳】 ・一般財源 48,831 千円 ○総務事務経費 (夢ビジョン推進課・秘書広報課・契約検査課) 11,901 千円 【財源内訳】 ・一般財源 11,901 千円 ○人事管理経費 (人事課) 45,743 千円 【財源内訳】 ・諸収入 2,240 千円 ・一般財源 43,503 千円	(説明書P47) 特別職(市長、副市長2名)に給与を支給する。 <主な経費> ・給料 30,708千円 ・手当 11,259千円 ・共済費 6,864千円 (説明書 P47) 入札・契約・工事検査経費 建設工事、測量・建設コンサルタント業務及び主要な物品納入等の発注に関して公正で透明性のある入札の執行に努める。入札参加資格審査、施工管理、完了検査等を厳格に実施し、工事品質の確保と業者育成に努める。 <主な経費> ・電子入札・契約管理システム業務委託費 3,759 千円 ・電子入札利用料、電子入札関係利用料 611 千円 ・業者研修経費 133 千円 (説明書 P49) コンプライアンスの推進を図るため、倫理研修等を実施することにより市職員としてのコンプライアンス意識と資質を向上させ、働きやすい良好な職場環境をつくるとともに、市民から信頼される組織づくりに努める。また、地方分権の進展と社会情勢の変化に柔軟に対応し、特色ある施策を展開できる組織を目指し、職員の採用や能力開発、意識改革に努めるとともに、職員の健康の維持・増進、被服の貸与等福利厚生に関する事務事業を行い、職場環境の整備等を通して組織力の向上を図る。 <主な経費> ・コンプライアンス推進 140千円 ・健康管理 5,589千円 業務委託料 5,059千円 会場使用料 530千円 ・職員研修 5,009千円 研修講師謝礼 100千円 職員出張旅費 1,026千円 職員研修等委託料 2,309千円 研修会場使用料 602千円 出席負担金 972千円 ・試験 1,217千円 職員採用試験等委託料 817千円 会場使用料 400千円 ・費用弁償 12,069千円 非常勤嘱託職員通勤手当相当分 12,069千円 ・貸与被服 2,632千円 ・職員互助会補助金 12,674千円

科 目	主要な施策	施 策 の 内 容
		・ 人事給与システム 3,874千円 ・ 関連事務経費等 2,539千円
	○行政改革推進経費 (夢ビジョン推進課) 1,650 千円 【財源内訳】 ・ 一般財源 1,650 千円	(説明書 P51) 「亀岡市行財政改革プラン 2010-2014」(行財政健全化プログラム)に基づく「平成 26 年度実施計画」により、市長を本部長とする行政改革推進本部を中心に、全庁一丸となって不断の行財政改革に取り組む。また、市民各層で構成される行政改革推進委員会において、5 年間の推進状況を取りまとめるとともに、次期計画の策定を行う。 ＜主な経費＞ ・ 行政改革推進委員報酬 1,223 千円
2 目 文書広報費	○広報経費 (秘書広報課) 20,082 千円 【財源内訳】 ・ 諸収入 1,954 千円 ・ 一般財源 18,128 千円	(説明書 P51) 広報紙(キラリ☆亀岡、キラリ☆亀岡おしらせ)の発行、ラジオ番組の制作放送、広報ビデオの作成並びにホームページの運用等により、市政情報を広く発信する。また、市制 60 周年記念市勢要覧を平成 26・27 年度で作成する。 ＜主な経費＞ ・ 「キラリ☆亀岡おしらせ」印刷作成経費 8,219 千円 ・ 「キラリ☆亀岡」作成委託経費 5,841 千円 ・ ラジオ放送委託経費 454 千円 ・ ビデオ撮影・編集委託経費 412 千円 ・ 市勢要覧制作委託経費 1,194 千円 ・ ホームページ運用システム経費 1,966 千円
	○広聴経費 (秘書広報課) 242 千円 【財源内訳】 ・ 一般財源 242 千円	(説明書 P53) 地域こん談会や市長への手紙、出前タウンミーティングなどの取り組みにより、市民の声を幅広く聴き、市政に反映するとともに対話によるまちづくりを進める。 ＜主な経費＞ ・ 地域こん談会等資料(用紙・コピー等)作成経費 133 千円
6 目 企画費	○企画推進経費 (夢ビジョン推進課) 22,495 千円 【財源内訳】 ・ 一般財源 22,495 千円	(説明書 P55) ① 公共施設の建築情報から建て替えや修繕等に係る将来投資負担の予測、管理状況や利用実態等の運営情報から行政サービスの状況を把握し、施設の長寿命化、多目的化、複合化など適正な施設配置と効率的な管理運営に向け、公共施設マネジメントを実施する基礎資料を作成するため、公共施設に係る調査を実施する。

科 目	主要な施策	施 策 の 内 容												
		② 第4次亀岡市総合計画～夢ビジョン～のシンボルプロジェクトは、総合計画を象徴する事業として、市民と行政との協働により具現化していくもので、基本構想の計画期間内において挑戦的に取り組むことにより、まちづくりの基本方針に掲げる「目指す都市像」の実現を目指す。 【前期基本計画に掲げる3つのプロジェクト】 ・「自然・文化 次代継承」プロジェクト ・「住み心地向上」プロジェクト ・「にぎわい創出」プロジェクト ③ 平成28年度にスタートする後期基本計画を策定するため、亀岡市総合計画審議会に後期基本計画策定部会を設置し、策定準備を進める。また、平成24年度から取り組みを進めている進行管理部会による前期基本計画に係る進行管理を並行して実施する。 ○総合計画審議会 ・委員 20名、開催回数 3回 ○後期基本計画策定部会（審議会委員から会長が指名） ・委員他 12名、開催回数 6回 ○進行管理部会（審議会委員から会長が指名） ・委員他 9名、開催回数 3回 ④ 平成 27 年 1 月 1 日をもって市制 60 周年を迎える。記念事業の実施運営を図るため、下記事業を展開する。 ・市民ワーキンググループの開催他 ・実行委員会の立ち上げ及び運営 ＜主な経費＞ <table><tr><td>① 公共施設マネジメント調査業務経費</td><td>9,220千円</td></tr><tr><td>② シンボルプロジェクト推進経費</td><td>7,300千円</td></tr><tr><td>③ 第4次亀岡市総合計画推進経費</td><td>7,643千円</td></tr><tr><td>（・総合計画審議会委員報酬</td><td>1,542千円）</td></tr><tr><td>（・総合計画支援業務委託</td><td>6,048千円）</td></tr><tr><td>④ 市制60周年記念事業経費</td><td>2,800千円</td></tr></table>	① 公共施設マネジメント調査業務経費	9,220千円	② シンボルプロジェクト推進経費	7,300千円	③ 第4次亀岡市総合計画推進経費	7,643千円	（・総合計画審議会委員報酬	1,542千円）	（・総合計画支援業務委託	6,048千円）	④ 市制60周年記念事業経費	2,800千円
① 公共施設マネジメント調査業務経費	9,220千円													
② シンボルプロジェクト推進経費	7,300千円													
③ 第4次亀岡市総合計画推進経費	7,643千円													
（・総合計画審議会委員報酬	1,542千円）													
（・総合計画支援業務委託	6,048千円）													
④ 市制60周年記念事業経費	2,800千円													
12 目 諸費	○自治振興等式典経費（秘書広報課）2,080 千円 【財源内訳】 ・一般財源 2,080 千円	（説明書 P59） 市政にご功労いただいた方々を表彰し感謝の意を表するとともに、亀岡市の自治振興を図り、市勢のさらなる発展、飛躍に資するため、自治振興式典を開催する。 ＜主な経費＞ ・自治功労者、篤志者、市政功労者等報償経費 657 千円 ・式典プログラム印刷、被表彰者記念写真等経費 283 千円 ・式典会場等使用料 346 千円												

科 目	主要な施策	施 策 の 内 容
14 目 公有地拡大及び土地 地利用調整費	○平和推進事業経費 (秘書広報課) 1,140 千円 【財源内訳】 ・一般財源 1,140 千円	(説明書 P61) 8 月を平和月間と位置付け、市民参画による平和祈念式典、“ヒロシマ” に学ぶ親子平和の旅の実施等「世界連邦・非核平和都市」を周知・啓発するため、市民とともに平和を考える取り組み等を進める。 <主な経費> ・平和祈念式典経費 505 千円 ・“ヒロシマ” に学ぶ親子平和の旅経費 567 千円
	○大規模スポーツ施設関連事業経費 (夢ビジョン推進課) 2,500 千円 【財源内訳】 ・諸収入 1,700 千円 ・一般財源 800 千円	(説明書 P63) 大規模スポーツ施設を支える基盤づくりの一環として、市民の機運を高めるため事業の実施や啓発を行う。 <主な経費> ・シンポジウム開催経費 1,700 千円 (平成 26 年度シンポジウム助成事業 10/10) ・京都スタジアム(仮称)を支援する会への負担金 300 千円 ・啓発事業他 500 千円